学校名	小平市立第十五小学校	実施年月日	平成16年10月28日	
指導者	橋本 正幸	授業コード	1 – 3	
学年	5年	教科	理科	
単元名	わたしたちの気象台			
単元の目標	天気と暮らしの関係について話し合ったり、雲の画像から天気を予想したり、			
	気象情報を集める方法を考えたりして、天気の変化についての関心と学習の見			
	通しをもつことができるようにする。			
単元の指導計画	単元導入 課題設定(導入)			
	第1次 天気の変わり方 3時間			
	第2次 台風が近づくとき 2時間 (本時 2/2)			
	第3次 天気を予想する言い伝え 1時間			
	まとめと発展 1時間			
本時のねらい	台風が近づくときの天気は、西から東へという規則性が当てはまらないことや、			
	強い雨や風による災害など生活に大きな影響を与える場合があることをとらえ			
	ることができるようにする。			

本時の学習活動の展開

	20 - 12 (M)
導入	「この前の、台風が近づいてきたときの天気はどうだったかな。」 ・ 台風の時の天気の変わり方や災害について考えさせる。
展開	〈学習課題〉 台風が近づいてくると、天気は、どのように変わるのだろうか。 2/2時 調べた情報を整理して、まとめてみよう。 新聞・テレビ・インターネット等で、各自調べたことをグループ内でまとめる。 班毎に発表する。
まとめ	 新聞・テレビ・インターネット等の情報をもとに、台風は、進路によって天気が変化することを確認する。 (インターネット等の過去の情報をもとに、台風は、進路にはいくつかのパターンがあることを確認する。)
デジタルコ ンテンツの 利用計画と 利用主旨	http://agora.ex.nii.ac.jp/digital-typhoon/ 台風の動きを動画で確認し、天気は、台風の動きによって変わることを確認する。

(備考1) 枠の大きさを変更しても構いません。 (備考2) 学習活動の展開については自由フォーマットの別紙を添付しても構いません。その際はその旨を上枠に記入してください。